

Title: 踊るダメ人間



柳川 真子
不安と期待でいっぱい
です。どわだけ撮影できる
か、楽しめるか、自
分の頑張りが足りて
います。

● 最近のエントリー

- 色即是空
(2011.05.17)
- 感覚
(2011.05.17)
- ふらふらと夜になる ふらふ
らと夜をゆく
(2011.05.16)
- ガ-ガ-ガ-ガ-ガ-ガ
(2011.05.03)

● アーカイブ

- 2011年09月
- 2011年08月
- 2011年07月
- 2011年06月
- 2011年05月
- 2011年04月
- 2011年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future



RSS 2.0

踊るダメ人間 > 2011年05月 アーカイブ

11.05.17

色即是空

[Tweet](#)

[Check](#)

Kuala Lumpur, Malaysia. 曇り時々スコール。

こんにちは、
「身長縮んだ？」と噂に言われたのを意外と既にしています。柳川です。

155cmの壁を越えているかどうか、
またミリ単位の身長でも重要なのです。

しかし、
クアラ Lumpur で泊まったゲストハウスの、鏡の位置が.....!!



鏡をかたむけ、一生懸命の背伸びでこんな状態。
さすがに身長の高さを認めました。

でも、悔しいのでそのまま使いました。
というか自分が映らない(映れない)から実際使えてないのですが、負けません。

さて、
やっと時間が違っていて、マレーシアについて。



初の撮影予定だった場所はまさかの年齢規制があり、残念...

しかし、面白いような情報を入手！

マレーシアが第二のホーム・徳田先輩、本当にありがとうございます。
おかげで、ステキな場所とステキな人に出会えました。

久々に楽しませてくれた場所についても書きたいのですが、
先に、彼について書きたいと思います。

クアラルンプール、Plaza Rakyat駅近く、ビルの地下一階。

The Rice Cookerというインディーズレコード屋。



ひっそりとあります。



カセットテープの音源、結構たくさんありました。

彼、Matt Norrさん。



ひとりでこのお店を営んでいます。
パンク・ハードコア・メタル系の音楽が好きで、
日本のバンドも好きだと、これも知ってるか知ってるか?とかなり詳しい。



壁にはいろいろなフライヤーとかが貼ってあって、中には日本のものが。
(真ん中の一冊端に、PAINTBOXの名前が! カッコいいです、好きですPAINTBOX)

お互い知っている、好きなバンド名が出た瞬間「それそれ!」となったり、
店内で音楽を聴かせてもらいながら「カッコいいこれ」と話したり、
英語が上手く喋れなかったけれど、たくさん話した気持ちになりました。

何回かお店に通って、その度に音楽を聴いたり、話をしたり。

ここに古い寺があるとか、この表は良いとか、
このウォールアートはカッコいいとか案内もしてくれました。

案内をしてもらっている時、
呼び込みを「No,no!」と断っていたら、

「No!は日本語でなんと言うの?」と突然聞かれ、
「うーん、いろいろあるけど、日本語では“いいえ”って言うよ」と答えると、
「...へえ! それ、メタルの“Yeah-!!!”に似ているね!!!」

となぜか気に入ったようで。

事あるごとに、「いいえ! Yeah-!!!いいえー!」と言いまわってました。二人で。

いいえー！ Yeeah-!!

◆◆◆◆

彼と話したなかで、思ったこと印象的だったことをいくつか。

まっと長くなります。が、つらつらと。

マレーシア前、
タイでは音楽を聴くのを目的とした場所というより、
クラブやバブ(お酒を飲むのが中心で、バンドの演奏はBGMという感じ)が多い印象。
(自分がまだライブハウスのような場所に出会ってなかったかもしれませんが)

どちらかというコピーバンドも多かったです。
でもコピーをするなら、ヨーロッパとかの曲を聴いたり映像を見た時に、
こんなふうにかちゃかちゃかき鳴らして騒いでやりたいという欲求が湧かないのだろうか
とか。
もしそんな欲求を持つ人達がいるなら出会いたいな、
とか悶々モヤモヤ気になっていたのですが。

マレーシアではまた違う疑問というか、なんというか。

後に、マレーシアにはバンドはたくさんいるの？と聞くと、

「バンドはたくさんいるにはいるけど、パンク系のバンドはほんの少し。
やっていたとしても数年で解散。若い間だけだよ。
みんな年をとったら、結婚したり、仕事に専念する。稼がないといけないし。
でも、日本はだいたい年をとってもバンドを続けているし、続けることができるね。」

自分の中の当たり前は当たり前じゃない。それは当たり前。
というか、当たり前とはなんですか。
はたまた、普通とは。

あと、もう一つ、

彼は多分何気なく言ったことだけれど、

「 I like Kuala Lumpur.However, I sometimes dislike KL.」

というのがとても印象的だった。

ちょうど自分の中で、
今まで訪問した国と自分との関係とかモヤモヤなことを考えていたからだと思います。

結局は、自分の中の小さな世界であって、
大きい世界を見ても、今はまだ小さくしか形成されてゆきませんが、

ダメ人間、
足りていない空っぽな隙間がある分、
そこに塞げるだけ吸収しなければ、です。

それにしても、
Mattさん、彼はやたらとギャップを演じる。なぜ。

いいえー、 Yeeeah-



自炊に挑戦しながら、
スクーリング準備をもそもそ開始です。

あ、いま清水さん、原さんもスクーリング施設に帰ってきました。

おかえりなさい。

或或
ハルハル

[Tweet](#)

[Check](#)

Kuala Lumpur, Malaysia. 曇り時々スコール。

こんばんわ、
スクーリング施設内で遊子になることがあります、柳川です。

やれるうちにせっせとブログ更新します。
文章力というが、さっくりまとめる力が乏しいのかだらだら連続更新になりそうです。

さて、ブーケットからの
バンコク編とちよろちよると。

バンコクでは気持的なものでぐらぐら揺れてました。
正直、カンボジアくらいから少しずつ少しずつ働き、閉ざし始めていたのですが。

いつまでもこの気持ちではダメだとは思いつつ、
気持ちから生えた足(気持ち悪い表現ですれこれ)は、どっぷり浸かってハマってましたね。

ブーケットのクラブミュージック恐怖症をかかえながら、
バンコクはゴチャゴチャという語まっている印象を受けました。
何より、カオサン通りはバックパッカーが多い、多い。

ゴチャゴチャした気持ちになりながら、
気分転換にアユタヤへ。行きたかったんです、アユタヤ。

フアランボーン駅内の様子。



椅子より床に座る人が多い。なーぜー。

そして、
この日は微笑み率がとても高かったです、とても。

アユタヤに向かう途中、
またはアユタヤに着いてからというもの、目が合えば微笑み。はたまた微笑み。
今日は微笑みの日? の微笑み習慣?

という感じでアユタヤ到着。





時間がなく、さらっとしが廻れなかったのが残念です。

でもこれを拝見できてよかったです。



菩提樹の根に閉じ込められていた(守られていた)おかげで奇蹟的に残っている仏頭。
釈迦が悟りを開いた菩提樹の霊験として信仰されているそうです。

思ったよりコンパクトで小さい印象でしたが、綺麗でした。

仏頭と一緒に写真撮影を行う場合は、
仏さまより高い位置に頭があってははいけません。と立て看板が。ご注意ください。



こんな感じに、
だいたいの仏像は頭部が、またはほとんどがありません。

アユタヤがタイの首都であった時に、ビルマ軍に占領され、多くの寺院が破壊されたそうです。
その時ビルマ軍によって破壊されたのが、

それとも破壊された後、盗賊等に持ち去られたのかとされています。

そんな仏像を見ながら、なんともいえない気持ちになりつつ....

「首の無い仏像の後ろから顔を出して写真を撮ったりしてはいけない」という注意書き。

日本語で書かれてました。

さらに、なんともいえない気持ちに。

アユタヤ、
もう一度じっくり回りたい。日本人町跡とか行きたかった。

遺跡を回るたびに、
歴史に詳しくなったら、もっと違う感じ方や見方ができるんだろうなと後悔です。

リベンジ。

あの、不思議な微笑み座の高さも確認したいところ。微笑み習慣。



カテゴリ:

post by 柳川 真子 | 日時: 2011.05.17 | [バナーリンク](#) | [コメント\(4\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

語るダメ人間 > 2011年05月 アーカイブ

11.05.16

ぶらぶらと夜になる ぶらぶらと夜をゆく

[Tweet](#)

[Check](#)

Kuala Lumpur, Malaysia. 曇り。

こんにちは、
ご無沙汰しておりました、柳川です。

マレーシアに入り、
今日、またスクーリング施設に戻って参りました。

日にちとしては、3日間しか経っていない。
早い帰りであります。
でも「ただいま」と戻るのがとても待ち遠しかったです笑

さて、時間を通りまして、
タイについて書きたいと思います。

ブログはカンボジアで止まっている....

◆◆◆

タイの前半は、ブーケットへ。
今までの国はだいたい首都で長期滞在が多かったので、わっくわく。

初、ビーチ！





ん、

思ったほど、キラキラ☆リゾート感がない。
そして、確かに熱海というが江ノ島の雰囲気を感じる...親近感。

せっかくなので、
波打ち際でバシャバシャアハハっていうのに挑戦しようと思ったのに、

「.....ぞわあ、濡れた...!」

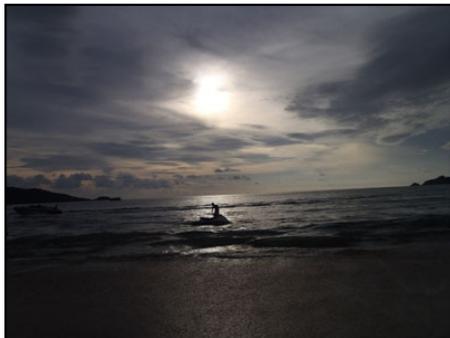
で、終了。

ブーケットは本当に不思議な場所だと。

あんなに熱海 or 江ノ島雰囲気だった海も、徐々にキラキラ☆リゾート感をだしてきました。



P4300115.jpg

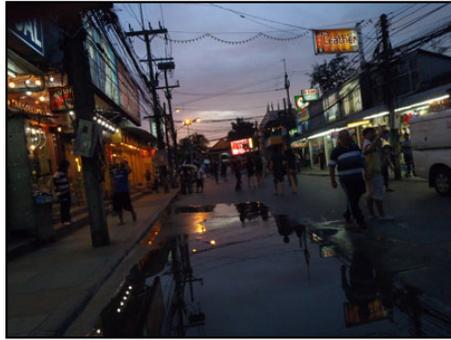


そんなこんなのブーケット。

自分の中でどちらかというと、
どの国もだいたい昼間の街よりも、夜の雰囲気が好きで、
というのが落ち着きます。

でも、ブーケットはなんだがまた違う雰囲気
独特というが、なんというが。

ダメ人間製造所だと鈴木君は呼んでましたが、ダメ人間といっても違う種類の気がし
ます。



あからさまに酒とか性とか娯楽に対しての欲求が溢れていると
さすがに訳が分からなくなってきます。

結局そういうものだろうと頭の中では感じていたけれど、
見せつけられて戸惑いました。

そして、
ホテルの部屋に寝ても、
周囲の家から鳴り続ける燥音クラブミュージック。

ブーケット滞在のおかげで、
クラブミュージックを聴くと若干トラウマです。

バンコクに向かう為、空港までのタクシーのなかもひたすらクラブミュージック、



人生初！ひとり飛行機だったのに、
機内はひたすら重低音が鳴り止まない。完全に洗脳されてる。

クラブミュージックを聞くたびに、
怯えながらもブーケットを思い出すんだろうなと。

そんなこんななタイ前半、ブーケットであります。

ゲストハウスの猫たちは癒しです。





post by 柳川 真子 | 日時: 2011.05.16 | [バーマリンク](#) | [コメント\(6\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

[語るダメ人間](#) > 2011年05月 アーカイブ

11.05.03

ガ・ガ・ガ・ガ・ガ

[Tweet](#)

[Check](#)

Phuket, Thailand. 曇り。

こんにちは、
地味キャラでいたい、柳川です。
まだ全然間に合はず。

鈴木氏が怒涛の更新で、ブーケットについて書いてますね。

というか、
ダメ人間師匠とか、ダメ人間製造所とかなんなんだ、彼は。

個人的に、一枚目の写真に悪意を感じてならない。
おっと、あぶない。
私情がただ漏れ。

かまわず自分は、前回のカンボジア逸話廻りの続きを書きます。
ゴメンネ、スズキくん。

さて、

最終日には大回りコースとバコンの方へ行きました。
本当は2日目に大回りコースを廻っていたのですが、
これからというところで、



スクールバス。

番は鳴ってるし、やみそうにないので退散。



森上さんもこの濡れっぷりです。
水もしたたる森上さん。



ある意味、洋服が洗濯できました。
自分はどうだろうとどうでもいいですが、
カメラ等機材を守る為には雨具はもちろん、「ビニール袋」必須です。

大回りコースリベンジ。

プラス、ちょっと離れたロリュオス遠遊群も。

そこで、
なんでしょうか。

不思議な軍団。



そして、大興奮。

自分たちの声が入りまくリ。

レロイ遠遊近くの村で、
ずし遅れた新年を祝うイベントが行われてました。

こちらの武器を使用して、





(すいません、ブレブレです)

こんな姿にみんななってゆきます。



自分たちも参加したのですが、結構悲惨な感じになりました。

そこらへんの詳細や写真は義上さんと清水さんに丸投げシマス。

太陽サンサンなビーチが似合わない柳川は、
明日、ブーケットを離れバンコクにもどります。

カテゴリ:

post by 柳川 真子 | 日時: 2011.05.03 | [バーマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[知るダメ人間](#) > 2011年05月 アーカイブ

11.05.02

Summertime Blues

[Tweet](#)

[Check](#)

Phuket,Thailand. 晴れ。

こんにちは、
ご無沙汰しておりました、柳川です。

ただいま、ブーケットにいます。

と、

その前にカンボジアでのことを書きたいと思います、はい。

◆◆◆

カンボジアでは、みんながいろんなところへ行ったり、動き回っている中、
フリー期間はずっとSiem Reap(シエムリアップ)にいました。ずっと。

べ、別に、
みんながカンボジアの自然を堪能していると、村人との交流してるのとかを
ブログで読んで、ひとりウジウジなんかしてません。
でものっちゃん羨ましくて、何度も読み返しておりましたが、はい。

そんな間々な気持ちはさておき、
カンボジアといえばそう、アンコールワット！
行くしかないでしょう。

入場券は、1日券・3日券・7日券の三種類です。
今まで3日券と7日券は「連続3日間内」「連続7日間内」という期限だったのですが、

3日券は「発券から1週間以内の3日間有効」
7日券は「発券から1ヶ月以内の7日間有効」と何年か前に変わったそうです。

見たいところが色々あるため、3日券を購入。

やはり！
アンコールワットで朝日を拝みたい！



はい、どん曇り。

いやいや、
3日券ですから、まだ見れるチャンスはあります。
ネバーギブアップ。



はい、2回目もどん曇り。

写真だとそんなことないように見えますが、
がっつりと曇ってましたね。見事に。

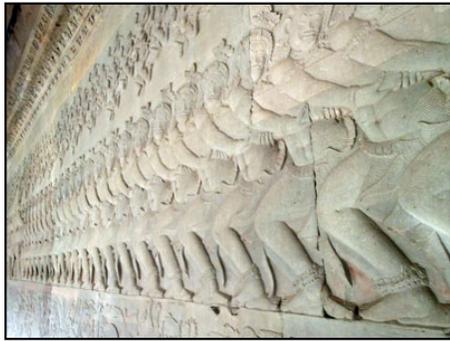
ちなみに2回目の朝日は、
清水さんと森上さんと行ったのですが、
3人の中には晴れ女が居ない模様。



朝日は拝めなくても、雰囲気はある、うん。
好きな季節は梅雨です。曇りも好きです。Not強がり。

初めてのアンコールワット、こんな広くて大きいとは。





とても細かいし、とても綺麗。

3日間に渡って、大回りコースと小回りコースを両方行き、
アンコールワット、バイヨン、タプローム、タケオ、東メボン、バコン等々見ました。



東メボンには等身大の象の像があります。後ろ姿がかわいらしい。



崩れてしまったのか、結構ボロボロ落ちてます。





バイヨン。



遺跡の他にも、

猿もいれば...



牛もいます。



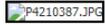


こんなにたくさんの遺跡、
作った人のなかには不器用な人とかひとりはいるんじゃないか、とか
当時の職人さん達を勝手に妄想しながら見るのも楽しいです。

12世紀前半に建立されたものを見れるなんて。

工事中で、見れない入れないところが多かったですが、
数年前といういる遺跡の姿が違うらしい、鈴木君と富田先生曰く。
今後、どうなっていくのだろう。

それにしても、



韓国、中国のオバちゃん集団は遺跡に負けないくらいの存在感。

カテゴリー:
post by 柳川 英子 | 日時: 2011.05.02 | [バナーリンク](#) | [コメント \(3\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)